

5. 置き看板のマナー周知・啓発活動に取り組んでいます

街づくり協議会では、山手通りの拡幅整備事業にあわせて、沿道の店舗・事業所への置き看板に関するマナー周知・啓発活動に取り組んでいます。

令和3年12月には、東京都、目黒区、目黒警察、街づくり協議会による取組を行いました。



6. フードドライブの取組(食品ロス削減!)

まだ食べられるのにごみとして捨てられてしまう「食品ロス」が、全国で年間600万トンを超えるといわれています。

「買いすぎてしまった」、「贈答品が食べ切れない」といったご家庭で眠っている食品をご寄付いただき、必要とする福祉施設などへお届けし、活用していただきます。まだ食べられる食品を捨てる前にエコライフめぐろ推進協会にご持参ください。

(問合せ 3715-7835 エコライフ目黒推進協会)

フードドライブ:食品ロス削減を目指し、家庭で余っている食品を持ち寄り地域の福祉団体等に提供する活動



エコライフ目黒推進協会
ホームページ

注目! 地域によるフードドライブの取組

- ◆上-東町会: 3か月ごとの当該月に2回開催し、上-東町会会館で食品を集めています。
※開催日時など詳細については、町会掲示板をご覧ください
(問合せ 080-5504-2028 浅海あて)
- ◆菅刈住区住民会議: 奇数月の最終土曜日に、菅刈住区センターで食品を集めています。
(問合せ 3461-7235 菅刈住区センター)

~町会や住区住民会議に加入・参加しませんか~

皆さんがお住まいの地域では、上記のフードドライブのほか、災害時の備え、防犯灯の設置、清掃美化活動、お祭りなど、地域に身近な取組を町会や住区住民会議が行っています。

コロナ禍だからこそ、困ったときに助け合える地域の絆を深め、コミュニティづくりを行っていきましょう。

(問合せ 5722-9871 (地域振興課区民活動支援係))



菅刈住区住民会議の
フードドライブ

中目黒駅周辺地区街づくりニュース

第16号 令和4年3月

中目黒駅周辺地区街づくり協議会

中目黒駅周辺地区の街づくりを進めています!

令和3年度の中目黒駅周辺地区街づくり協議会(以下「街づくり協議会」といいます。)では、新型コロナウイルス感染症の拡大の状況を考慮して書面開催やオンラインミーティングを活用しながら、中目黒駅周辺の街づくりについて情報共有や話し合いを行いました。

本ニュースでは、令和3年度に行った街づくり協議会の活動と、中目黒駅周辺の街づくりに関する取組などについてお知らせいたします。

1. 令和3年度の街づくり協議会の活動

令和3年度は、街づくり協議会を3回開催し、平成31年3月に改定した「中目黒駅周辺地区整備計画」の推進に向けて、関連する取組について話し合いを行いました。

- ◆(一社)中目黒駅周辺地区エリアマネジメントによる目黒川船入場の運用について
- ◆医療従事者支援「心にさくらプロジェクト」について
- ◆官民連携まちなか再生推進事業の概要について
- ◆目黒銀座商店街の無電柱化事業について
- ◆山手通り沿いの歩道の置き看板に対する指導について・・・など



2. 目黒川船入場及び旧川の資料館利活用協議会の活動

令和2年10月に設置した「目黒川船入場及び旧川の資料館利活用協議会」(以下、「船入場協議会」といいます。)を2回開催し、街づくり協議会の下部組織である「(一社)中目黒駅周辺地区エリアマネジメント(以下「NAM」といいます。)」が、管理・運用を行うことで合意しました。(詳細は2ページ参照)



問合せ: 目黒区街づくり推進部地区整備課 電話: 03-5722-9673 (直通)

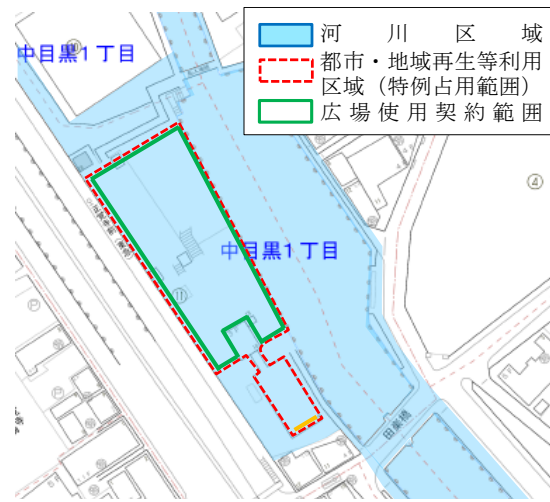
2. NAMによる目黒川船入場広場の運用が開始されました

区は、東京都が管理者である目黒川船入場の利活用に向けて都と調整・協議を進め、令和3年10月に都から目黒川船入場の占有許可を受けました。11月には、目黒川船入場広場においてNAMと河川法に基づく使用契約（契約期間：10年間）を締結しました。現在、NAMによるキッチンカーによる飲食販売を行っており、今後は、各種イベント開催なども予定されています。

旧川の資料館については、令和4年度に区はNAMと定期建物賃借契約を締結する予定であり、NAMによるコワーキングスペースや目黒川に関する展示スペース等の運用に向け、引き続き取組を進めていきます。



東京都から占有許可を受けた範囲
及び目黒区とNAMとの使用契約の範囲



3. 「心にさくらプロジェクト」を実施しました

令和3年4月1日から5月31日の2か月間、新型コロナウイルスとの戦いの最前線に立つ医療従事者の皆さんに、「お弁当」と多くの皆さんの感謝の気持ちを綴った「メッセージカード」をお届けする「心にさくらプロジェクト」を実施しました。

この取組は、地元中目黒の商店街連合会から、商店街が飲食店に弁当を発注し、目黒区内の病院へ無償で届ける取り組みをしたい旨の提案があり、実施したものです。



＜メッセージカードを添えたお弁当＞



＜東京音楽大学による医療従事者の皆さんへの感謝を込めた演奏＞



＜お弁当を受け取った医療従事者の皆さん＞

4. 官民連携によるまちづくりを推進しています！

目黒区では、中目黒駅周辺地区でのまちづくり活動をより具体化するために、国土交通省の補助事業である「官民連携まちなか再生推進事業」を活用し、NAMを中心に多様な人材が参画するエリアプラットフォームを構築し、コロナ後の「新しい日常」に対応する魅力ある街づくりに向けた未来ビジョンの策定に取り組んでいます。

＜官民連携まちなか再生推進事業の取組イメージ＞



官・民が一体となり環境整備と体制構築に取り組む

＜令和3年度の取組と令和4年度以降の取組予定＞

年度	取組内容
令和3年	<ul style="list-style-type: none"> ■公共空間等の現状や活用条件に関する調査 ■中目黒駅前の滞留空間の活用検討 ■地域の関係者（企業・団体）と連携した取組の検討 （公共空間を活用した取組 等） ■取組実施のための体制・役割分担の検討
令和4年以降	<ul style="list-style-type: none"> ■道路等の公共空間や公共施設の利活用に向けた検証 ■取組実施のための体制の構築、エリアの将来像を明確にした計画の策定

